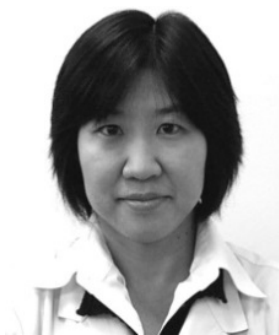


# 医療連携だより

第38号 令和2年(2020年)5月

発行  
越谷市立病院  
医療連携室  
越谷市東越谷 10-32  
電話 048-965-2221  
(内線 3135, 3114)  
FAX 048-965-5222

## 安心して妊娠・出産できるように



越谷市立病院  
産科部長

にしおか のぶこ  
西岡 暢子

女性の社会での活躍とともに妊娠中の社会的環境が大きく変わったことから、最近では周産期をめぐる問題が次々と浮上しております。妊娠中の女性とその家族が安心して出産できるように、越谷市立病院では様々な取り組みを行っています。

●**総合病院の特性を活かし、ハイリスク妊婦を受け入れる** 膠原病合併妊娠、精神疾患合併妊娠、血液型不適合妊娠、子宮筋腫、卵巣嚢腫合併妊娠、妊娠糖尿病や子宮頸部腫瘍合併妊娠や悪性腫瘍合併妊娠など幅広い疾患に対応しています。小児科にNICUがあり、32週以降、1500g以上の児に対応可能です。昨年は年間50件の母体搬送を受けました。

●**胎児スクリーニング超音波検査** 出生児の3~5%は何らかの先天性疾患を持って生まれ、中には出生後すぐに検査や治療を必要とする疾患もあり、出生前の正確な診断は生まれてくる児にとって非常に重要です。当院では初期、20週、30週、36週頃に全妊婦を対象に日本超音波医学会認定技師による胎児超音波検査を行っています。

●**出生前診断外来(遺伝カウンセリング)** 2014年より出生前診断について相談する外来を始め、現在は年間延べ約120組のご夫婦またはカップルにカウンセリングを行っています。相談内容は高齢妊娠に関することや、前回の妊娠中に胎児に異常が見つかったため、妊娠中に服用している薬剤の相談などそれぞれ異なるため、最初にお腹の赤ちゃんに対して何を心配されているかを聴いてから始めます。その後、現在当院で行っている検査、対象となる疾患、検査のリスクや検査によって分かること、分からないことなどを説明しています。状況によっては超音波検査を行い、胎児の状態を評価した上でカウンセリングを行います。様々な内容のため、1組ずつ時間をかけて説明することが重要です。

●**周産期メンタルヘルス** 妊娠中から妊産婦の精神不安、育児環境の把握が必要です。これらの把握には妊婦との信頼関係を築くことが重要であり、一人ひとり時間をかけて問診・面談を行うよう心掛けています。必要があれば行政機関と連携を取り、分娩後スムーズに対応できるようにしています。また、昨年より東部地域の産科施設、小児科、行政と連携して定例で勉強会(東部地域周産期メンタルヘルスの会)を開いています。

●**今後は...** 将来の骨盤臓器脱を予防する目的で、骨盤底筋運動を指導する外来を計画しています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



# 令和2年4月及び5月着任の各科常勤医師をご紹介します

4月1日付 【外科】

副科部長 富田 夏実



外来担当：月曜日

医長 武田 良祝



外来担当：火曜日

医師 高橋 宏光



外来担当：木曜日

【消化器科】

医長 橋本 崇



外来担当：月曜・木曜日

【循環器科】

医長 廣瀬 邦章



外来担当：水曜日

【脳神経外科】

医長 杉山 夏来



外来担当：木曜日

【神経内科】

医師 佐々木 美悠子



外来担当：火曜日



【泌尿器科】

医師 山崎 舞



【産科】

医師 笠原 太郎



外来担当：火曜(1.3.5週)・水曜日

5月1日付 【放射線科】

医師 八代 大佑



## 「地域医療連携システム (Web 予約)」をご利用ください

当院の病診連携予約は、従来のFAXでのやりとりに加え、インターネットによる予約取得システム「地域医療連携システム (Web 予約) かもねぎネット」を運用しております。各診療科の予約空き状況をリアルタイムで確認でき、簡単な入力作業でご希望の予約枠を取得することができます。ぜひご活用ください。(お問い合わせ:連携室まで。048-965-2221(内:3114))

< 連携の状況 >

	令和元年度		平成30年度		前年度比較	
紹介患者数	11,735件		11,526件		+209件	
うちWeb予約	439件	3.7%	439件	3.8%	±0件	-0.1P
FAX+Web予約	2,481件	21.1%	2,425件	21.0%	+56件	+0.1P
紹介率	57.0%		52.1%		+4.9P	